

教育長 情報拠点としての機能やデジタル化に対応した電子図書館としての機能が求められている。ネットワーク網の整備が大切だ。

議員 Web図書館は自動読み上げ機能等、視覚障がい者も読書を楽しむことができ、未返却や破損の心配もない。本市においても有効と考える。所見を伺う。

生涯学習担当部長 新たなステーションの拡充等、総合的に検討していきたい。議員 幼い子ども連れでも周囲に遠慮なく利用できる三鷹市版赤ちゃんタイムの導入を検討してほしい。

生涯学習担当部長 乳幼児対象のおはなし会の充実とともに誰もが快適に過ごせる環境の整備に努めたい。議員 各市政窓口やコミュニティ・センター等に返却場所を増設し本を返しやす



乳幼児向けおはなし会（三鷹図書館）

い環境を作ってはどうか。生涯学習担当部長 図書館ネットワーク網の充実を図る中で、貸出・返却場所を拡大・充実させたい。〈その他の質問〉マルチメディアデザインについて

超高齢社会に備える まちづくりの推進を



公明党 粕谷 稔 議員

議員 健康増進には適度な運動の日常化が大切であり、ウォーキングが有効だ。本市では、健康マップで地区別にウォーキングコースを設定しているが、より多くの市民がウォーキングを

実践できるように、コースの整備と周知が必要だ。野川や仙川等の遊歩道において、歩いた距離が実感できるように、一定の距離ごとに

より見やすく分かりやすい標識等を整備してほしい。都市整備部長 可能かどうか等について検討したい。

書籍も検討を始めた。議員 移動図書館は、現在13カ所を巡回しているが、巡回場所の少ない南部や西部への拡充が必要だ。

生涯学習担当部長 新たなステーションの拡充等、総合的に検討していきたい。議員 幼い子ども連れでも周囲に遠慮なく利用できる三鷹市版赤ちゃんタイムの導入を検討してほしい。

生涯学習担当部長 乳幼児対象のおはなし会の充実とともに誰もが快適に過ごせる環境の整備に努めたい。議員 各市政窓口やコミュニティ・センター等に返却場所を増設し本を返しやす

組みを進めている本市で、今後、自治体クラウドの導入・利用によって、高齢者の見守りシステムを拡充してほしい。所見を伺う。市長 民間サービスが様々な

自転車交通事故ゼロへ 安全走行の徹底を図れ



公明党 寺井 均 議員

議員 自転車に関連する交通事故の割合は増加傾向にあり、対策が急がれる。自転車等の利用に関する総合計画策定に向けて本格的な検討会議を設置すべきだ。

市長 交通総合協働計画2022で、自転車の安全利用の促進を最重点課題に位置付け、具体的な施策の方向性を定めている。この考え方を基本に進め、会議の設置は検討課題として。議員 自転車利用者の道路

交通法違反には、罰則に実効性がないと考える。条例での取り締まりが可能となるような法改正が必要だ。市長 困難な課題と認識するが、有効な対策を交通管理者に要請していきたい。

人口減少社会を見据え 自立した自治体経営を



民主党 岩見 大三 議員

議員 人口減少社会の到来は、市の将来の自治体経営に直結する課題と考える。今後の人口減少、少子高齢化への対応について伺う。

市長 本市では将来人口構成を見据えた「都市再生」と、少子長寿化が進む中で

に展開されつつあるため、今後、これらの利活用を含めて検討していきたい。〈その他の質問〉東日本大震災の被災地支援について

議員 警察官が自転車の乗車ルール順守の模範となり、厳しく取り締まるべきだ。都市整備部技監 ルール徹底について三鷹警察署の全署員で取り組んでいる。議員 子育て中の母親や高齢者等を対象にした地域での交通安全教育が必要だ。

議員 子育て中の母親や高齢者等を対象にした地域での交通安全教育が必要だ。都市整備部技監 保育園や幼稚園、老人クラブ連合会等への交通安全活動の継続とともに、広報等の充実で交通安全の啓発に努める。〈その他の質問〉柔道事故を起さない取り組みについて

議員 人口減少社会の到来は、市の将来の自治体経営に直結する課題と考える。今後の人口減少、少子高齢化への対応について伺う。議員 生産年齢人口の減少対策としての移民受け入れ政策に関して所見を伺う。

市長 今後、国際的な動向や、国の雇用に関する政策

産業振興策の推進と 要援護者支援の充実を



民主党 長島 薫 議員

議員 地域主権の実現に向け、自主課税権の行使等も含めた自治体のあるべき姿の研究を進めてほしい。

市長 慎重に検討・研究すべき課題であり、地方自治推進への取り組みの実践と提言を積極的に行いたい。

議員 三鷹の森ジブリ美術館等への観光客向けに、食事処等のマップを配布し、市内での消費拡大を図れ。生活環境部調整担当部長

議員 「みたか太陽系ウォーク・スタンラリー」を活用して多くの人の市内回遊を促進し、消費拡大を図るべきだ。①グルメマップと

住民同士の助け合い 「近助」の推進を



民主党 石原 恒 議員

議員 防災・減災の取り組みには、平素からの自助や

1ムの報告書の中で課題をまとめている。高齢者の健康長寿の延伸に向けた施策が重要だと考えている。議員 少子化の進行による教育現場への影響について

議員 少子化の進行による教育現場への影響について小中学校における児童・生徒数の将来予測を伺う。教育部長 本市の公立中学校の児童・生徒数は、今後5年間は微増、その後は横ばい、または緩やかに減少すると見込んでいる。

議員 地域の連携が効果的だ②市外への広報を充実させよ③バス交通との連携も有効だ。第一副市長 ②あらゆる方面でPRに一層努めたい。生活環境部調整担当部長

議員 市内産商品の販売強化のため、①三鷹ブランドの確立が必要だ②インターネット通信販売を始めよ。生活環境部調整担当部長

議員 「救急あんしんシート」の普及への対応を聞く。健康福祉部調整担当部長

議員 三鷹消防署と協議している。市の「救急医療情報キット」の普及も進めている。

議員 防災・減災の取り組みには、平素からの自助や住民が互いに助け合う仕組みが大切だ。コミュニティ



災害時要援護者支援事業（井の頭玉川町会）

活動をjつて所見を伺う。市長 町会等自治組織では、独自に防災マップを作るなど、防災活動も行われている。町会等がない空白地域でも新たに連携が生まれるような支援をしたい。議員 自助と共助の間の取り

議員 自助と共助の間の取り組みとして隣組のような向こう三軒両隣が助け合う「近助」の推進が必要だ。市長 福祉、防災等各分野

議員 自助と共助の間の取り組みとして隣組のような向こう三軒両隣が助け合う「近助」の推進が必要だ。市長 福祉、防災等各分野

信号機設置と交通安全対策を 両面から交通安全対策を



みんなの党 吉沼 徳人 議員

議員 市役所や向かいのコンビニエンスストアの利用者の多くは、人見街道の横断歩道がない箇所を横断している。横断歩道と信号機の設置を要望してほしい。

市長 三鷹警察署による、他の横断歩道やバスの停留所が近接するため、設置は困難との見解である。議員 むらさき橋通りの社会教育館前と南浦交差点の間では、信号機のある横断歩道の利用者は少ない一方で、その南側のコンビニエンスストア付近の横断者

を包含した多元的で多層的なネットワークの展開に更なる近助の浸透が重要だ。議員 身近な者同士で命を守る取り組みとして、都が示した防災隣組の構築について、今後の対応を伺う。

市長 町会等が取り組んでいる地域防災活動の積極的な支援や共助の取り組みの拡充を図ってほしい。議員 地域ケアネットワーク事業は、高齢者向けの活動が主となっているが、将来的には地域のコミュニティ活動全般の相談を一括して受けるカウンセラーのような役割を担っていくもの

と考える。所見を伺う。市長 福祉の総合窓口制、総合相談の充実を図り、各部署間で情報共有に努めるなど、多様な入り口から支援が始まるのが大事だ。〈その他の質問〉薬物乱用防止への取り組みについて

議員 市役所や向かいのコンビニエンスストアの利用者の多くは、人見街道の横断歩道がない箇所を横断している。横断歩道と信号機の設置を要望してほしい。市長 地域住民等の意向を踏まえ、移設の可能性を三鷹警察署等に相談したい。議員 市民を交通事故から守るための歩行者の交通安全向上について伺う。

市長 引き続きマナー順守への啓発を進めていく。議員 学校教育でのマナー向上の取り組みを伺う。教育長 実践的指導をする歩行訓練や交通安全教室等で具体的に指導している。

議員 市役所や向かいのコンビニエンスストアの利用者の多くは、人見街道の横断歩道がない箇所を横断している。横断歩道と信号機の設置を要望してほしい。市長 地域住民等の意向を踏まえ、移設の可能性を三鷹警察署等に相談したい。議員 市民を交通事故から守るための歩行者の交通安全向上について伺う。

市長 引き続きマナー順守への啓発を進めていく。議員 学校教育でのマナー向上の取り組みを伺う。教育長 実践的指導をする歩行訓練や交通安全教室等で具体的に指導している。